

報道機関各位

平成21年8月12日14時30分現在  
国土交通省 中部地方整備局  
富士砂防事務所 地震災害対策支部

## 駿河湾を震源とする地震による富士砂防管内の状況について (第2報)

### 1. 概要

昨日発生した地震後の緊急点検で、富士砂防事務所管内の施設等に特に異常が無いことを確認しましたが、本日 ①大沢崩れ源頭部工事現場の点検と、②由比地すべり地区の専門家による点検を行いました。

### 2. 点検結果

#### 1) 大沢崩れ源頭部工事現場の状況

富士砂防事務所職員の点検により、工事現場内の設備が一部破損（地震による斜面からの落石によると思われる）していることを確認。

#### 2) 由比地すべり地区の状況

藤田壽雄氏（(社)日本地すべり学会顧問）と土屋智氏（静岡大学農学部教授）による現地調査の結果、特に異常は無し。

なお、地震発生時に、計測機器により数ミリ程度の微小な地表変動を検知したがその後変動は無し。また、地すべり地内で地表から1m、40m、80mの各深度での地震加速度を観測することが出来た。

### 3. 対応状況

昨日午前5時27分に設置した富士砂防事務所災害対策支部は、本日の14時30分をもって体制解除します。

問い合わせ先： 国土交通省中部地方整備局富士砂防事務所

副所長 小泉 市朗

0544-27-5221（内線204）